

市内交通編

注意点

車優先社会であることを認識する

- 横断歩道でも、たとえ歩行者側の信号が青信号でも必ず左右の安全を確かめる。
- 歩道を歩行中でも駐車場/ガレージの入口では車両の飛び出しに要注意。
- 側道の出入口では、歩行者が避けることを前提にスピードを落とさない為、要注意。

市内路線バスの利用は絶対に避ける

以下理由により路線バスの利用は絶対に避けること。

- 停留所でバス待ちの際には強盗に遭遇する危険性あり。
- 拳銃等の凶器を使った強盗やスリが時間帯を問わず発生。
- 麻薬密売組織抗争に絡んだバス放火も多く発生。

万が一利用せざるを得ない場合は、相対的に安全なバス会社、路線、時間帯等の情報を充分収集し、貴重品を携行せず目立たない服装で乗車すること。

地下鉄利用の留意点

リオの地下鉄は比較的安全と言われているが、乗車の際は犯罪対策に留意すること。
ホームへの電車入線時の思わぬ接触事故

- 混雑時のスリ、乗車口付近での発車間際の携行品のひったくり等
- 駅の出入口付近は人ごみになっている場所が多いので要注意。
- 車内での強盗事件も発生しているので夜08:00以降の利用は避ける。

道路横断時の注意点

極力横断歩道を利用すること。横断歩道のない道路を横断する場合は以下留意すること。

- 十分に左右の安全を確かめてからすばやく横切る。
- 車が渋滞している場合は、車の間をバイクが高速で走って来る可能性があるので要注意。
- 渋滞中の車の前を横切るときはドライバーの目を見ながら握った手の親指を上へ突き出す「OK/Thank you」ジェスチャーを行うと停車中の車の急発進が避けられる効果が期待できる。